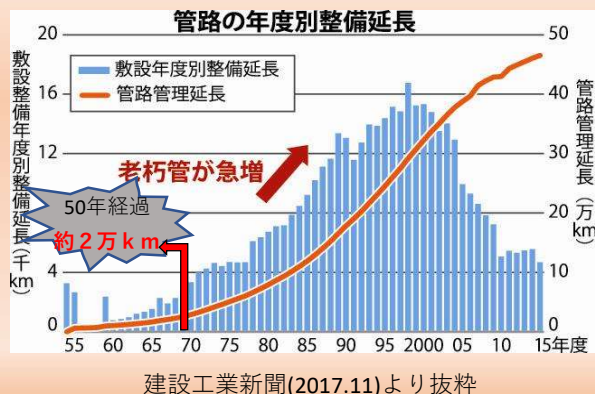


## 管路更生工法の必要性

現在、国内で敷設されている下水道管路の長さは約47万km。そのうち約2万kmが耐用年数の50年を超過しており、今後も急増していく老朽管への対応が必要となってきます。

既設管路を活かした管路更生工法の中でも、施工性、柔軟性に優れた光硬化工法をご紹介します。

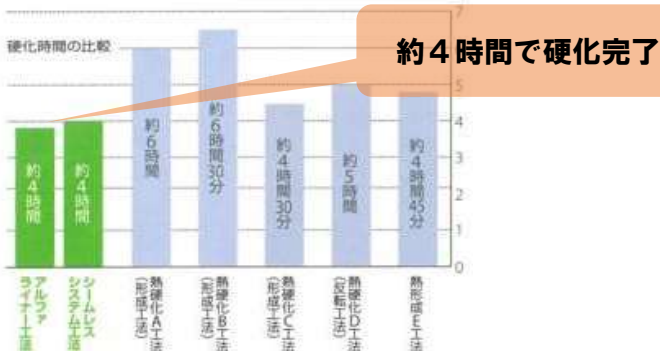


## 光硬化工法とは

開削をする事なくマンホールから更生材を引き込み、光で硬化させる現場硬化型の更生工法です。自立管・二重構造管の幅広い規格に適用でき施工時間も短く、現場環境への高い対応性を持っています。

## 特長

### ① 施工時間が短い



### ② 柔軟な現場環境対応性

更生材は低温、降雪時でも通常硬化し、浸入水が流れても硬化に影響はありません。

### ③ 硬化前に管内観察

光硬化装置先端にTVカメラを装備し、硬化前に全長を出来形確認できます。

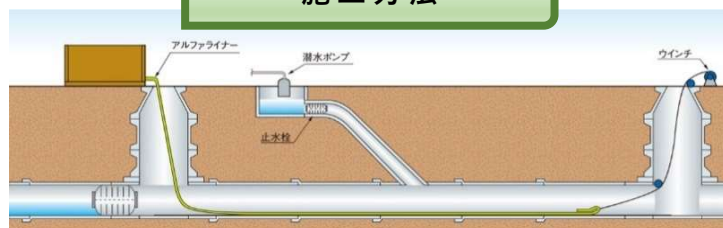
### ④ 硬化収縮が極めて少ない

硬化後冷却を待たずに取付管の穿孔作業を行えるため、工期短縮につながります。

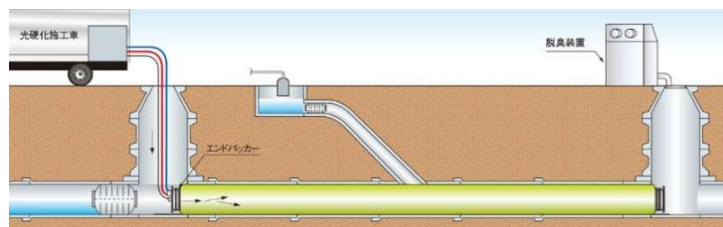
### ⑤ 幅広い規格に適用可能

- ・適用管種  
塩ビ管、ヒューム管、陶管、鋳鉄管 等
- ・適用管径  
Φ150～Φ1,000mm (自立管は～Φ800mm)

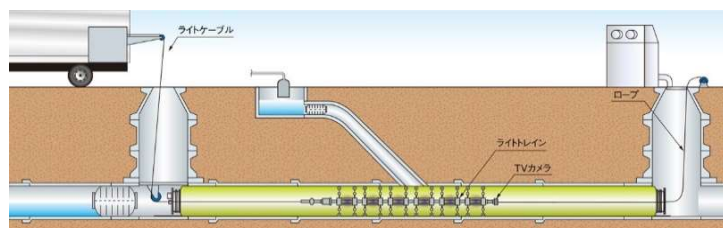
## 施工方法



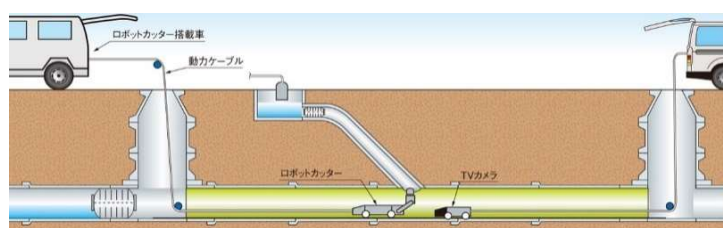
### ① 既設管内に更生材を引き込みます。



### ② 圧縮空気で更生材を拡径します。



### ③ UVライトトレインで照射し硬化させます。



### ④ 管内から取付管口の穿孔を行い完了です。

参考先：光硬化工法協会 HP：http://www.lcr.gr.jp

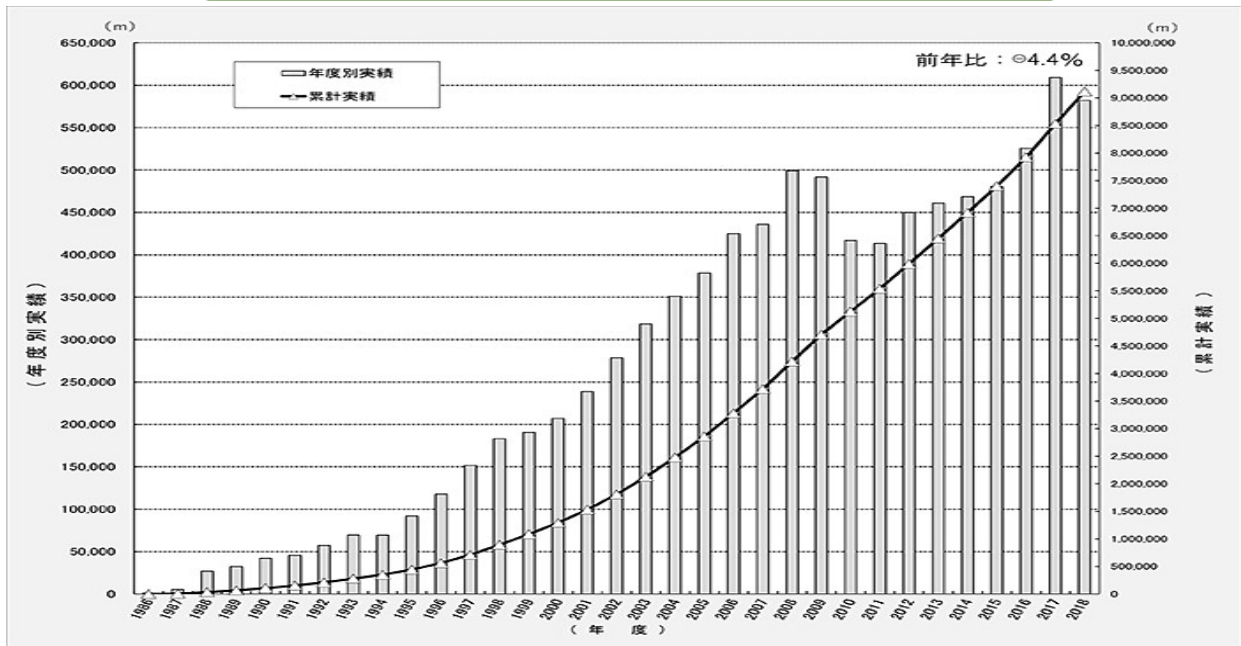
裏面もごさいます。

株式会社 北越トラスト

TEL：0258-82-2634 FAX：0258-83-2802 HP：https://www.hokuetsustrust.co.jp/

2020.05

# 国内における管路更生工法 実績



一般社団法人 日本管路更生工法品質確保協会HPより

# 施工実績 (H26~R2.5現在)

発注者		請負金額 (百万)	工事名
東京都	下請	36	千代田区丸の内二丁目、中央区八重洲二丁目付近再構築その2工事
千葉市	下請	10	下水道施設改良工事 (真砂26-2工区)
東京都	下請	16	杉並区下井草二丁目、中野区松が丘一丁目付近管渠改良工事
民間	下請	8	栃木県民間企業敷地内 自立管更生工事
さいたま市	下請	7	鴨川第42処理分区外下水道工事
さいたま市	下請	10	南部第10処理分区外下水道工事

**既設管**

**アウターフィルム**

**耐酸ガラス繊維+光硬化性樹脂**

**インナーフィルム  
(硬化後除去)**

### 更生材 構造図

**光照射装置  
UVライトトレイン**

**UVライトトレイン**    **TVカメラ**

**施工前**

**施工後**